

様式第8号（第7条関係）〔1〕

（議員用）（その1）

令和元年 7月 11日

西宮市議会議長 様

議員名 吉井 竜二

平成31年度政務活動費収支報告について

（4/1～6/10）

西宮市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、別紙
のとおり平成31年度政務活動費収支報告書を提出します。

（4/1～6/10）

(議員用) (その2)

31年度政務活動費収支報告書
(4/1~6/10)

議員名 吉井 竜二

1 収 入

政務活動費 280,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	0	
研修・会議費	0	
広報・広聴費	349,920	どらごん通信印刷代、配布代
資料購入費	0	
交通・通信費	0	
人 件 費	0	
事 務 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	349,920	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式1)

項目別集計表

(平成 31 年度)


項目番号	項目名			
3	広報・広聴費			
年月日	内 容	支 出 額 (充 当 額)	備 考	整理番号 又は 領収書番号
H31. 4.3	どらごん通信Vol.4 印刷配布代	349,920 円		1
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
合 計		349,920 円		

※ 領収書は項目別に整理し、この集計表を表紙としてください。

(様式2-3)

政務活動記録簿

(広報・広聴費)

整理番号	1	会派名 (議員名) 吉井竜二			
年月日	平成31年4月8日(月) ~ 平成31年4月15日(月)				
開催場所	西宮市内全域				
活動名	どらごん通信Vol.4 配布				
参加議員名	*複数参加の場合記入				
目的・内容・結果等 (別紙可)	市民に対する活動報告の一環として、市政報告のチラシを配布している。西宮市の行政課題や情報を発信するとともに、市民の方々からの意見・要望を聴取することを目的としている。どらごん通信Vo.4を2万部 追加印刷したので、その費用を計上するものである。(合計11万部配布)				
上記活動に要した経費	会場費	円	内訳		
	講師費	円	内訳		
	交通費 (別紙可)				
	経路	利用交通機関	積算	金額	領収書番号
				円	
				円	
	交通費計			円	
	消耗品費	円	内訳		
	食糧費	円	内訳		
	印刷製本費	円	内訳		
	資料費	円	内訳		
	記録費	円	内訳		
委託費	349,920	円	内訳	整理番号1	
通信費	円	内訳			
活動経費合計		349920 円			
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。			議員名	
				吉井 竜二 	
備考					

- * スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。
- * やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載のうえ押印してください。
- * 整理番号欄は、必要に応じて適宜使用してください。

(様式7)

領 収 書 等 貼 付 用 紙

整理番号	/		
項 目 ※該当する項目 一つに☑する	<input type="checkbox"/> 1:調査研究費	<input type="checkbox"/> 2:研修・会議費	<input checked="" type="checkbox"/> 3:広報・広聴費
	<input type="checkbox"/> 4:資料購入費	<input type="checkbox"/> 5:交通・通信費	<input type="checkbox"/> 6:人件費
	<input type="checkbox"/> 7:事務費	<input type="checkbox"/> 8:事務所費	
備 考 (按分率等)			
支出年月日 年 月 日			

領 収 書

吉井 竜二 様

★

収入
印紙

但 チラシ印刷・配布代として として

平成31年4月3日 上記の金額、正に領収致しました。

内訳

税抜金額 ¥324,000 大阪市都島区 片町1-2-8

消費税額等 8% ¥25,920 株式会社 エーブラ

¥349,920-

- ※ 重ねないで4隅をのりづけし、必要記載事項を消さないように注意してください。
- ※ この用紙に貼りきれない場合は、2枚目以降、別紙（白紙等）を使用することも可とします。
- ※ 領収書の横に領収書番号を記入してください。
- ※ 整理番号欄は、必要に応じて適宜使用してください。

納品書

2019年4月7日

株式会社 エープライアンズ

〒534-0023
 大阪市都島区
 片町1-2-8-1012
 TEL・FAX: 06-6848-9560

吉井 竜二 様

〒663-8114 西宮市上甲子園1-5-30-309
 TEL: [Redacted]

営業担当者
 [Redacted]

当月ご請求額
¥349,920

数量	内容	単価	金額
1	どらごん通信 印刷費 単価7.2円 20,000部 A4 コート90 両面カラー	¥144,000	¥144,000
1	折加工(2つ折り作業) 単価2.0円 20,000部	¥40,000	¥40,000
		¥0	
1	ポスティング 単価7.0円 エリア 西宮 配布方法 ローター 配布枚数 20,000部	¥140,000	¥140,000
	小計		¥324,000
	消費税		¥25,920
	合計		¥349,920

見積書

2019年4月2日

株式会社 エープライアンス

〒534-0025

大阪市都島区

片町1-2-8-1015

TEL・FAX: 06-6848-9560

吉井 竜二 様

〒663-8114 西宮市上甲子園1-5-30-309

TEL

営業担当者



当月ご請求額

¥349,920

数量	内容	単価	金額
1	どらごん通信 印刷費 単価7.2円 20,000部 A4 コート90 両面カラー	¥144,000	¥144,000
1	折加工(2つ折り作業) 単価2.0円 20,000部	¥40,000	¥40,000
		¥0	
1	ポステイング 単価7.0円 エリア 西宮 配布方法 ローラー 配布枚数 20,000部	¥140,000	¥140,000
		小計	¥324,000
		消費税	¥25,920
		合計	¥349,920

どらごん通信

-Dragon Report- Vol.4

今回のテーマは「英語教育」

西宮市議会議員

31歳 無所属

吉井 りゅうじ

2020年 東京オリンピック。
2025年 大阪万博。

お子さんは英語で自己紹介ができますか？

僕は全力で子供たちの 未来を考え続けたい。

「市議会議員」という職責を預かってから4年が経ちました。
この4年間、現職の議員として、そして一人の経営者として、
たくさんの経験をさせていただきました。

そんな日々の活動の中で、思うことがあります。

インターネットの普及は国や社会をあらゆる意味でボーダレスにしました。

インターネットは、国境を越えて、

普段でも外国の友人と会話したり、

海外の経営者たちとビジネスの話をしったりする機会があります。

僕よりも下の世代の子供たちが大人になる頃には、

この傾向はもっと拡大していることでしょう。

止まらないデジタル化は世界中の国々を繋ぎ、グローバルな時代を生み出しています。

どうしてもない過酷な時代が皆さんのお子さん世代でやってきます。

そんな時代を生きなきゃいけない子供たちに、社会を生き抜くだけの
道具(英語)と知恵(未来・キャリアを想像し、デザインする力)を
せめて渡してあげたいと思い、仕事をしています。

若い経営者だからこそその視点を市の施策に
取り入れ、西宮の未来を希望で照らし続けます。



吉井 りゅうじ

31歳 無所属

平成12年 春風小学校 卒業

平成15年 上甲子園中学校 卒業

平成18年 鳴尾高校 卒業

平成22年 関西学院大学 卒業

平成22年 バンダイナムコグループ

株式会社ナムコ 入社

平成25年 株式会社ナムコ 退社

株式会社バンブキンス 設立

平成27年 西宮市議会議員選挙 当選

特技：野球・ルービックキューブ

「英語教育」「キャリア教育」「防災」
の3つを重点的に政策提案しています。

オリンピック・万博を目の前にして、英語で自己紹介もできない日本人ってどーなの？

～オリンピック・大阪万博、加えて国際化がどんどん進むけど、危機感がなくておかしくない？さて、表題のとおりなんですが、来たる2020年には東京オリンピックが、そして2025年には大阪万博が日本で開催されることとなりました。暗いニュースが多い中でこういった明るいニュースはいつでも嬉しいですね。

それが関係した訳ではないのですが、実は来年から英語教育が変わるのをご存知でしたか？

今までの英語の授業は日本語で行なっていましたよね？

これが「英語の授業は英語で行う！」という新しい教育に変わります。そんな状況なので、英語教育については早急に「改革」が必要です。

～「英語教育」が変わる。でも、教育委員会は何も変わろうとしてないの！～私は政策提案の時間を使い、英語教育の改革を推進しております。英語を話せる人材を育成するためではなく『日本人として、海外と交流できること』が重要です。そのためにはまず、大人である、先生たちに対しての改革が必要と考えます。取り組みとしては、

- ①英語科教員全員TOEICで730点以上を取ってもらう。※
- ②①の点数に応じ効果的な研修を行ない、教員の英語を使った指導力を上げる。



結果：西宮で指導する英語科教員全員が一定レベルの指導力を有する状態を配備する。

「次代の英語教育」を行う前提として、ここがクリアできていないと、話にならないと感じています。

これは教員の粗探しをしたいわけではなく、実際問題、これからの英語教員は日本語で英語を教えるのが上手でも、もうその能力は重要視されません。英語を使って、英語を上手に教えなければならぬ訳です。西宮の子供たちのために、教員にも汗をかいてもらう必要があると考えます。子供たちが英語に取り組むための話はまず政策として提案する「改革」をクリアしてからです。

※英語を話せるか話せないかのボーダーが730点と言われています。730点以上の方が全員英語を話せる訳ではないと思いますが、400点とか500点の人は英語を流暢に話せないという事は確実に言えることです。

～なんで吉井はそんな危機感を持つてるの？～

これは自慢話なのですが、私は学生時代の得意教科が「英語」でした。高校入試、大学入試、3年次編入とすべてほぼ満点で試験を通過しています。それだけ英語の勉強はがんばってきた訳です。

しかし、大人になり、海外でボランティアや仕事をするとしたとき、私の英語でのコミュニケーションは全く通用するものではなく、それまでやってきた勉強が全く意味のないものでした。これは大きなショックでしたし、目の前のビジネスチャンスは隣の中国人が持っていったいきました。

また、ボランティアでも現地の人たちとスムーズに交流することができませんでした。

こんな無駄な経験や無駄な勉強をこれから生きる子供たちにさせたくないんです。

たぶん教育にこういう危機感をもった政治家って稀なんだと思います。だけど、これは私の等身大の経験だし、僕の周りの実業家も海外で同じ経験をしています。

机の上での議論ではなく、こういう「リアル」な問題から切り込んでこそ、若い政治家の存在意義があるのだと思います。そのうち言語の問題はAIやITが解決してくれるでしょう。だけど、言葉を通してのコミュニケーションは人間にしかできません。自分がどんな人間で、故郷がどこで、どんなものが好きなのかを生言葉で共有する。そういう人間臭いところが大事で、そういった経験が人としての幅を広げてくれるのだと私は考えます。

今の英語教育は、高校・大学受験に特化しすぎて、本当に実用性のないものです。

こんな教育は日本だけです。

日本以外のどんな国に行っても、高校まで通えば、英語は普通に使えます。

将来、日本人が世界に取り残されないように。それだけでなく、しっかりコミュニケーションが取れるように。西宮の子供たちにそんな未来を創りたいんです。

※実はこの英語教育の政策提案が評価されて、全国紙で取り上げられました！



(日本教育新聞 平成29年9月18日)

HP www.yoshii-nishinomiya.com

MAIL yoshii.nishinomiya@gmail.com

ADDRESS

BLOG www.ameblo.jp/yoshii-nishinomiya/

TEL 090-3824-7340

西宮市大港寺町10-3 西宮市役所本庁舎議会議棟 3F

令和3年12月15日

西宮市議会議長 様

議員名 吉井 竜二

令和元年度 (R1.4/1~R1.6/10) 政務活動費収支報告書の訂正について

令和元年度 (R1.4/1~R1.6/10) に交付を受けた政務活動費について、政務活動費違法支出返還請求事件 (神戸地方裁判所 令和2年 (行ウ) 第20号) の結果を踏まえ、市政報告の按分について精査し、下記のとおり収支報告書を訂正いたします。

記

1 収支報告書の訂正

支出

項目	訂正前	訂正後	差額
広報・広聴費	349,920 円	306,180 円	▲43,740 円
合計	349,920 円	306,180 円	▲43,740 円

(訂正内容)

広報・広聴費として支出した市政報告の印刷・配布代について、8分の1を按分 (減額) するもの。

以上

様式第8号 (第7条関係)

(議員用) (その2)

令和元年度 (R1. 4. 1~R1. 6. 10) 政務活動費収支報告書

訂正後

議員名 吉井 竜二

1 収 入

政務調査費 280,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0 円	
研 修 ・ 会 議 費	0 円	
広 報 ・ 広 聴 費	306,180 円	どらごん通信印刷代、配付代
資 料 購 入 費	0 円	
交 通 ・ 通 信 費	0 円	
人 件 費	0 円	
事 務 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	306,180 円	

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。